

「ぬくもりを届けたい、手から心へ」.....

# たまちゃん通信

平成 27 年 12 月発行 72-7

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号  
TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311 まず、  
e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

## 「お手玉遊びの祭典 in 西之表」を開催

### 鹿児島お手玉の会が国文祭の応援事業



鹿児島お手玉の会(山本清洋会長)は、平成27年11月7日(土)、8日(日)の両日、「第30回国民文化祭かごしま2015」の応援事業として『お手玉遊びの祭典 in 西之表』を、種子島の西之表市で開催しました。

この応援事業は、予算の裏付けがなく企画、準備、宣伝、運営、実施、財源などすべてを、鹿児島お手玉の会で賄いました。とくに、実行委員会を立ち上げた西之表市お手玉の会は、総力をあげて、この祭典に取り組みました。

その努力が実り、2日間で約800人の参加者が、お手玉の世界に酔いしれた祭典を演出することができました。この成果は、鹿児島お手玉の会に大きな誇りと、今後の活動への自信をもたらせました。

初日は、開会式の後、「子どもたちとお手玉の会による演舞」(写真:上)、「デイサービスやサロンで使えるお手玉遊び」、「総踊りお手玉演舞」を行いました。

2日目は、午前中に、「脳の活性化とお手玉遊び」のテーマで、日本大学教授の森昭雄医学博士(日本のお手玉の会顧問)の講演、「子どもたちとお手玉の会による演舞」、午後は、「初心者も楽しめるお手玉遊び」、「脳を活性化するお手玉遊び」、そして参加者全員での総踊り「焼酎天国」で、祭典を終わりました。



### 500個のウミガメお手玉が参加者を迎える

種子島はウミガメの産卵地として有名であることから、鹿児島お手玉の会が500個の飾りお手玉(ウミガメ)を作って参加者を迎えました。(写真:上右) 演題の垂れ幕も、ウミガメお手玉で飾りました。

### お手玉遊びは脳の活性化につながる(講演)

超多忙な森昭雄教授を東京からお迎えして、「脳の活性化とお手玉遊び」のご講演をいただきました。森教授には、パワーポイントを使って、わかりやすいお話をいただきました。

「お手玉は、前頭前野を活性化することができる。前頭前野の働きで、落ちてくるお手玉を手の平でキャッチして、また、それを上げるという手順を上手にコントロールしている。その意思決定を、前頭前野で行っている」(講演要旨)  
と、いくつかの事例と研究結果に裏付けられた講演で、参加者が納得という表情で聞き入り、今後の活動へのエネルギーをいただきました。